

喜界町図書館

図書館だより

〒891-6201喜界町大字赤連小字樋口前30番地

1月号



新年あけましておめでとうございます。

今年もよろしくお願ひします。



喜界町図書館職員一同



新年恒例の「歌会始の儀」が、1月14日 皇居・宮殿「松の間」で開かれた。今年のお題は「本」。天皇、皇后両陛下と皇族方に加え、天皇陛下に招かれた召人や選者、応募2万861首から選ばれた入選者10人の歌が披露されました。その中から3首紹介します。



< 秋篠宮家次女佳子さま >

弟に本読み聞かせゐたる夜は
旅する母を思ひてねむる

< 千葉県 平井敬子さん >

「あったよねこの本うちに」
流された家の子が言ふ移動図書館

< 神奈川県 古川文良さん >

雉さんのあたりで遠のく母の声
いつも渡れぬ鬼のすむ島

お題にあやかって、今年は町民1人1冊以上を目標に図書館の「本」を読んでみましょう。



(2月) 図書館カレンダー

※ [] は、休館日です。（毎週月曜日、第1木曜日）

・開館時間 午前10時～午後6時

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
						おはなし会
8	9	10	11	12	13	14
			子育て支援図書館 休館日	団体貸出 各幼稚園・保育園 巡回学習 お子育て支援		おはなし会
15	16	17	18	19	20	21
		移動図書館 休館日 早町小学 校1～3年	早町小学 校4～6年	アックスタート すこやか にて		おはなし会
22	23	24	25	26	27	28
						おはなし会

【 通算 第223号 】

2015(平成27)年1月21日発行

TEL:0997-65-0962

FAX:0997-65-2523

e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

毎月23日は、
子どもといっしょに読書の日
「本は家族の一員です！」

貸出カードを作りませんか(無料)！

0歳児から発行できます。



○ 図書・紙芝居など 10冊

○ CD・DVD 2点 計 12点まで

☆ 貸出期間は15日間です。

おしらせ

1月28日(水)～2月6日(金)

蔵書特別整理期間のため休館
本の返却は、返却ポストに入れてください。

1月13日(火)～1月27日(火)までの
貸出冊数は、無制限！



おはなし会・ミニ映画



毎週土曜日 午後2時～2時40分

12月統計

(開館日数20日)

- ・貸出し冊数 H26年度合計
2,553冊 32,761冊
- ・来館者数 H26年度合計
1,399名 14,132名

《喜界島の歴史・伝承・伝説を探る》～1月号～

喜界島の謎・幻の時代(古代より中世・近世の時代)

平成19年度の新たな調査成果として、大ウフ遺跡にて鍛冶炉跡と考えられる焼土跡が約20基集中している地区を発見した。奄美諸島において古代から中世に比定される製鉄・鍛冶関連遺構は奄美市笠利の用安湊城、下山田Ⅲ遺跡などに類例があるものの、20基を超える鍛冶関連遺構が確認されたのは初めてである。周囲からは楕型溝(かす)や粒状溝など鍛冶行為を特徴づける遺物が確認されている他、砂鉄を集積するピット(穴・ぼみ)状土坑(地に掘った穴)なども見つかっており、鍛冶工房的な機能を果たしていた可能性が高いと言われている。

遺物群の特徴としては、まず越州(えっしゅう・現在の中国浙江省)窯系青磁(せいじ:鉄分を含有し青緑色または淡黄色を呈する釉をかけた陶器)や初期高麗青磁、朝鮮系無釉(ちょうせんけいむゆう:釉を塗らない)陶器など大陸系の遺物が多く出土している点が挙げられる。特に、越州窯系青磁の分布は、これまで種子島が南限だとされてきた(亀井1993)がその南限を大きく下げるものである。

なお、小野津集落では、「五つのカメ」伝承と共に集落民によって大切に保管され伝世してきた焼き物1点が越州窯系青磁の水注(すずりに使う水を入れる容器。みずさし)であることがわかつており、(亀井2006)、喜界島における越州窯系青磁の存在を強く印象づける。また、初期高麗(こうらい・朝鮮王朝の一つ)青磁については、太宰府や博多など北部九州に集中しており、南九州ではほとんど出土していない(隆矢2000)。朝鮮系無釉陶器の出土とあわせ、北部九州もしくは大陸との関係の強さを早期させるものである。

次に、土師器(はじき・弥生土器の系譜につながる古墳時代以降の素焼きの赤褐色の土器。模様は少なく、実用的で、煮炊きや食器に用いるものが多い。)や須恵器(古墳時代後期から奈良・平安時代に行われた、大陸系技術による素焼きの土器。良質粘土で、成形にはろくろを使用、あな窯を使い高温の還元炎で焼くため暗青色を呈するのが一般。食器や貯蔵用の壺・甕が多く、祭器もある。)、滑石製石鍋など、日本本土産の遺物が多く出土する点も特徴として挙げられる。

文責(登山 典壽)

参考引用文献資料:
喜界島城久遺跡群の調査 澄田直敏、野崎拓司
古代末期の境界世界～城久遺跡群と石江遺跡群を中心として～
ヨーゼフ・クライナー、吉成直樹、小口雅史 編
沖縄大百科事典 広辞苑
古代・中世の境界領域 キカイガシマの世界 池田 荣史



《おとのの本》

☆『峠しぐれ』葉室 麟著 双葉社

峠の茶店を営む半平と志乃。慎ましく暮らしていたふたりに事件が起こる。ふたりの過去に何があったのか。話は15年前の夏に遡り…。

☆『インドクリスタル』

篠田 節子著 KADOKAWA

人工水晶の核となるマザーカリスタルを求め、インドの寒村に赴いた藤岡。宿泊先で使用人兼売春婦として働いていた少女ロサとの出会いを機に印度の闇の奥へと足を踏み入れて行く…。

☆『キミの名前』朱川 凧人著 PHP研究所

飼い猫の正体は“惑星調査員”、無職の兄と遭遇した時間の“ずれ”、伯母にしか見えない小さな鬼、カバンの中に住む“なにか”が…。切なくて心温まる連作短編集。

☆『あなたは、誰かの大切な人』

原田 マハ著 講談社

☆『吉田松陰の妹』 原口 泉著 幻冬舎

☆『夢をかなえるゾウ3』水野敬也著 飛鳥新社

☆『ご破算願いましては』梶ようこ著 新潮社

☆『手軽につくれる水引アレンジBOOK2』

長浦ちえ著 エクスナレッジ



《こどもの本》



☆『ねこ探!』 村上 しいこ著 ポプラ社
知る人ぞ知る。「ねこまた探偵団」。商店街の平和は、彼らにかかっている。それなのに、いきなり解散?人の手もかりたいねこたちが、家族の人間を巻き込んで大ざわぎ。活躍するのは…。ねこ?人間?。

☆『ペイマックス』 KADOKAWA

兄タダシを火事で失った天才少女ヒロの前に現れたのは、ケア・ロボットのペイマックスだった。兄の死のナゾを解くため、ヒロとペイマックスは動き出し…。

☆『のって のって』

森中和美さく・え 文芸社

みんなを乗せて、行きたいところへ連れて行く、はずのばすたろう。バス停に待っていた、とまとちゃん、いちごちゃん、りんごさんをのせて出発すると…。

☆『ぶたのぶたじろうさん 12』

内田 鹿太郎 著 クレヨンハウス

☆『やきざかなののりい』

塚本 やすし作 ポプラ社

☆『まるわかり! パラリンピック 1』

日本障がい者協会監修 文研出版

